

# “この値では続けられん” 米価暴落 緊急対策を

## 米価暴落に歯止めをかけ、 政府による緊急の 過剰米処理を求める意見書

2014年産米の概算金状況が全国的に明らかになり、全国的な価格の大暴落が現実のものとなりつつあります。JA東びわこにおける同年産米の品種別概算金が発表され、コシヒカリの環境こだわり米（1等・60kg）で昨年比3100円下落し、農家の落胆ぶりは激しいものがあります。

農水省の調査によれば、玄米60kgで平均1万6000円の生産費が必要としています。にもかかわらず、今年から経営安定対策が半減され、米価変動補てん交付金も事実上、廃止されたもとで、今でさえ農家の生産コストを大幅に下回っている米価がさらに暴落すれば、再生産の保障は根底から脅かされ、農家の生産意欲が萎えてしまいます。とりわけ、

2014年産米概算状況（玄米60<sup>kg</sup>・1等）

県・地域・品種・区分			概算金	前年比
東びわこ	コシヒカリ	環境こだわり	9500	3100
東びわこ	キヌヒカリ	東びわこ米	7800	3000
東びわこ	日本晴	東びわこ米	7200	3100
新潟	魚沼コシヒカリ		14200	2500
福井	コシヒカリ		10000	2000

上記はJA東びわこ発表・農民連調べの抜粋です。

担い手層（大規模農家）の経営への打撃ははかりしれないものがあります。

### 重要産業の一つ

我が甲良町は、農業従事者が減少

しているものの、お米の生産は町の重要な産業の一つであり衰退させるわけにはいきません。

そもそも、この間の米価の下落は、2013年、2014年度の基本方針を決めた昨年11月の「食料、農業、農村政策審議会食糧部会」で、

今年6月末の在庫が2年前に比べて、75万トンも増える見通しを政府が認識しながら、何ら対策を講じてこなかったことにあります。

主食である米の需給と価格の安定をはかるのは政府の重要な役割

です。供給過剰が明確になっている今、政府の責任で需給の調整を行うのは当然であり、緊急に対策を実施することが求められています。

よって、政府におかれては、下記の事項を実施するよう強く求めます。

記

1、緊急に過剰米処理などの対策を政府の責任において講じ、米価の暴落に歯止めをかける責任を全うすること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年9月19日

滋賀県犬上郡甲良町議会  
議長 建部孝夫

**意見書可決！** 9月議会最終日、藤堂、阪東、西澤、丸山光雄の4議員が連名で米価暴落に歯止めをかけることを要請する政府への意見書（上記の文面・小見出しは編集者）を提出。西澤議員が提出者として提案説明。阪東議員は賛成討論で、農家の一人として実状を交え、このような暴落で今年が持ちこたえられなかったとしても、来年も暴落が続くならば農村地域に深刻な打撃となるなどと訴え、他の議員の賛同を呼び掛け。木村議員も討論に立ち、「お米の生産は町の重要な産業の一つであり衰退させるわけにはいきません。」の文案を「まさにその通り」と強調して賛意を表明しました。反対の意見を述べる議員はありませんでした。

**採決の結果** = （建部議長は採決に加われず）

【賛成】：藤堂、阪東、木村、西澤、丸山光雄、山田の6議員

【反対】：金沢、濱野、西川、野瀬、丸山恵二の5議員

### 党国会議員団が政府に要請

9月24日、米価暴落の問題で西川公也農水大臣に政府として以下の対策を取り組むよう文書で申し入れました。過剰米の市場隔離をはじめ、需給調整に直ちに乗り出すこと、今年度の直接支払交付金の半減措置を撤回し、農家の経営安定策をとることを求めました。

## 甲良民報

2014年9月28日 628号  
発行責任：日本共産党甲良町議員団  
連絡：甲良町在土463（西澤）  
Tel.Fax38-4949

みなさんのお声・願いをお待ちしています。くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 4949 丸山光雄 38 3123  
日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール [siga-koura463@jcp-nobuaki.com](mailto:siga-koura463@jcp-nobuaki.com) ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】